

5年単元「工業生産を支える貿易と運輸」 －エネルギー資源の安定確保の工夫－

1 本学習プランの趣旨

- (1) 本単元は、学習指導要領の5年「内容」(3)のうち、「わが国の貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解すること」に対応している。
- (2) わが国のエネルギー資源の自給率はわずか11.2% (2020年度^{*})に過ぎず、外国との良好な関係なくして、わが国の国民生活や工業生産は成立しない。わが国のエネルギー事情を知ることは、エネルギー教育の重要な指導内容であると考えられる。^{*}出典:エネルギー白書2022
- (3) 本時(3/7時間扱い)は、石油や天然ガスの輸入に焦点を当て、そのほとんどを外国に頼っていることや安定的に輸入するためにさまざまな工夫をしていることを理解させることをねらいにしている。

2 単元(7時間扱い)の展開例

	主な学習活動・内容(*)	資料
つかむ	<p>(1) 身の回りの製品や工業製品の生産に必要な原材料を調べる。(1時間) *私たちの身の回りには、外国から輸入されたものが多い。</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">わが国の貿易や運輸はどのような役割を果たしているのだろうか。</p> <p>・ここでは、3年の工場の仕事の学習で学んだ「工場では原材料を仕入れ、製品にして販売している」ことを思い起こさせる。</p>	
調べる	<p>(2) わが国が輸入している主なものを調べ、分類したり地図にまとめたりして輸入の特色や傾向性を考える。(1時間) *燃料や原料のほか、多くの工業製品を世界各国から輸入している。</p> <p>(3) エネルギー資源としての石油や天然ガスなどの燃料(原料)に着目して、それらの主な輸入相手国や船での輸送方法を調べ、さまざまな工夫をして確保していることを理解する。(1時間…本時) *国民生活や産業の発展に必要な石油や天然ガスを安定的に確保するためにさまざまな工夫をしている。</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">Aプラン…石油と天然ガスを対象に調べる学習 Bプラン…天然ガスに焦点を当てて調べる学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料「わが国の主な輸入品の相手国」 ・資料「主な輸入品の取り扱い額の割合」など ・資料「エネルギー資源(石油・天然ガス)の輸入量の割合」 ・資料「石油を運ぶタンカー」「天然ガスを運ぶタンカー(LNGタンカー)」「石油や天然ガスを運ぶ人々の工夫」など
まとめる	<p>(4) わが国が輸出している主なものを調べ、分類したり世界地図にまとめたりして、輸出の特色や傾向を考える。(1時間) *アメリカや中国、オーストラリアなどへの輸出が多い。輸出品は自動車など機械類が多い。</p> <p>(5) 輸出入品の輸送には、どのような手段が使われているかを調べる。(1時間) *船舶のほか、飛行機が使われているが、それぞれにメリットとデメリットがある。 *国内では、トラックや貨物列車によって運ばれている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料「わが国の主な輸出相手国」 ・資料「主な輸出品の取り扱い額の割合の変化」
いかす	<p>(6) 調べたことをもとに、わが国の貿易や運輸の役割についてまとめる。(1時間) *わが国の国民生活や工業生産は貿易や運輸の働きによって支えられている *輸出品の輸送には、船や飛行機など運輸業が重要な役割を果たしている。</p>	
いかす	<p>(7) 貿易をめぐる課題に着目して、これからのわが国の貿易のあり方について考える。(1時間) *貿易ができなくなると、その国とのつながりが切れてしまい、わが国の人々の暮らしや産業活動が止まってしまう。さまざまな国々とトラブルや貿易まさつを起さないようにすることが大切である。</p>	

注) ここでは、原油を石油と表記する。